



テーマ『ロータリーを知って、好きになって、共に楽しむ』

第57代会長 宍戸 隆介

2022-23年度（57年度）所感

ロータリー活動の基本である通常例会に重きを置き、『ロータリーを知って、好きになって、共に楽しむ』を合言葉に、会員皆様にとって心地よい場所となるよう努めてまいりました。

今回のコロナ禍は、ロータリーへの価値観、行動様式に大きな変化をもたらしました。しかしながら、ロータリアンとして奉仕の機会を広げる手は止めてはいただけません。やり方は変えるが、やる事は変えない！！ウィズコロナにおける機動的な対応、そしてアフターコロナを見据え、新会員には例会やメイクアップのやり方、定款や細則、会費の使途など、例会や炉辺会合を通じて全会員で多くの話し合いの場を持ちました。

また、クラブ独自の運営マニュアルの復活や、地区補助金を活用し東京国分寺RCカップの開催。ニコニコアート展では、1人でも多くの市民の皆様にご覧いただきたい一心で、国分寺駅ビルのレストラン街に子供たちの作品を展示しました。

最後になりますが、いつも隣で支えてくれた池田幹事と役員理事、会員皆様のご協力のお陰で最高の一年間を過ごすことができました。感謝。

活動記録

